

# 授業改善書

科目名	初頭教科教育法（図画工作）
担当者	島田 佳枝

## 授業の概要

小学校図画工作科の意義や目的の理解に立って、表現や鑑賞に関わる活動内容の具体的なあり方を検討する。また、授業の組み立て方などについて学習したうえで、実際に学習指導案を作成し、児童が主体的に関わることのできる魅力ある授業づくりを考える。

## 授業の問題点

講義で教師が話をしている間、寝てしまう学生が見受けられた。  
講義中、別の授業の課題に取り組んでいる者、携帯電話の操作をしている者などが見受けられた。

## 学生の授業満足度

「授業の内容はあなたにとって得るところのあるものでしたか」は、3.69ポイント、「全体的に振り返って、授業に満足できましたか」は3.66ポイントであった。

## 授業改善の課題と方策

学生が講義に興味をもって取り組めるよう、視聴覚教材を積極的に取り入れ、参加型の授業にしていく。

授業中の振る舞いとしてふさわしくない行為には注意を促し、学びの場づくりに学生自身も関与していることを実感できるような、発表や話し合いの場面などを増やす。

## その他